



証明写真

自動トリミングで証明写真を作る

顔の位置を3点指定するだけ

証明写真をつくらう!

作者: Takuya Muroa 氏 OS: Vista XP 2000
入手先: <http://sccs.sakura.ne.jp/sccs/archives/cat60/cat61/cat70/>

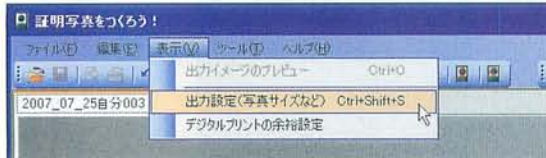


図2 「スタート」メニューから「証明写真をつくらう!」を起動したら、「表示」メニューの「出力設定」を選択する

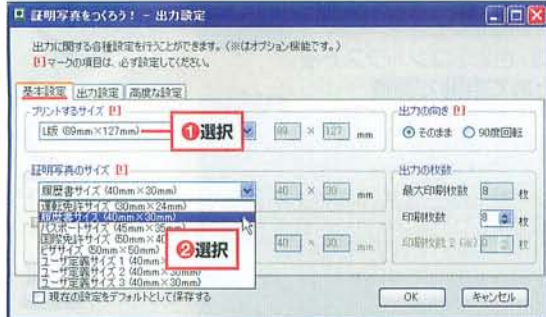


図3 画面が表示されたら「基本設定」タブを開き、「プリントするサイズ」を選択(1)。次に、「証明写真のサイズ」欄で「運転免許」「履歴書」「パスポート」など目的の種類を選択する(2)

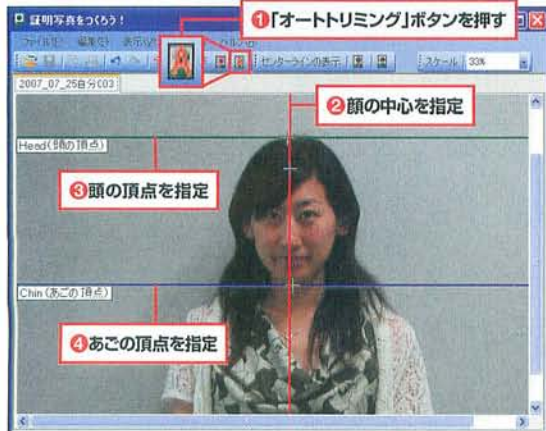


図4 画像を開き「オートトリミング」を押す(1)。すると赤い縦線が現れるので、ドラッグして顔の中心に合わせてクリック(2)。続いて、緑の横線を頭の頂点に(3)、青い横線をあごに合わせる(4)



図5 自動的に縦横比4:3の証明写真サイズで切り取った画像が出来上がる。「保存」を押すと、1枚に8コマの証明写真が完成する

1枚に8コマの証明写真を作成



図1 証明写真が急に必要!。そんなとき、デジカメの写真を利用して作れると便利。「証明写真をつくらう!」を使えば、実現する

社員証、旅行用のビザ、運転免許証、履歴書、パスポートなど、証明写真が必要なケースは意外も多い。しかも、たった一枚のためにカメラ店で撮影するのも面倒。駅や街中にあるインスタントの証明写真機で撮影しても、一〇〇〇円弱の出費になる。

こんなとき、デジカメの写真を使って証明写真を作れたら便利。実は、そんなフリーソフトがある。「証明写真をつくらう!」を利用すると、「顔の中心」「頭の頂点」「あごの頂点」の三点を指定する

だけで、証明写真に最適なバランスで切り出せる(図1)。

しかも、作成できる証明写真の種類も多い。「運転免許証(5...4)」「履歴書(4...3)」「パスポート(9...7)」「国際免許証(5...4)」「ビザ(1...1)」と証明写真なら何でもOKだ。

操作は至って簡単。まず、設定画面で印刷用紙と、証明写真のサイズを指定する(図2、図3)。画像を開いたら、顔の三つの位置を指定するだけ(図4)。すると、上下左右のバランスをとって自動

で切り出せる(図5)。

証明写真を作成したらウィンドウズの機能で印刷を

実は、このソフト印刷機能を備えていない[注]。といっても心配は無用。ウィンドウズの機能で印刷すればよい。その場合、保存したJPEG画像を開いて、画面下の「印刷」ボタンを押す。すると、「写真の印刷ウィザード」が現れるので、「印刷の基本設定」で用紙サイズや「フチなし」を指定して、印刷しよう。

[注] ソフトに印刷機能を追加するには、有料(1400円)のプラグインソフトをダウンロードして、インストールする必要がある